

事業所名

放課後等デイサービスどれみ

支援プログラム

作成日

令和7年

3月

15日

法人（事業所）理念		障がい児・者及び介護を必要とする方々とその家族に総合的な福祉サービスを提供していくことにより地域社会で自立し心豊かに生活できるよう援助すること			
支援方針		学校通学中の障がい児が放課後や長期休暇中において、生活能力の向上のための訓練等を継続的に行うことにより、自立を促進するとともに、楽しく過ごせる居場所となる。			
営業時間		平日 13時から18時	長期休み 9時から17時	送迎実施の有無	あり（学校お迎えあり・ご家庭への送迎は要相談）
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 健康的な生活リズム（睡眠・食事・排泄等）の維持・改善 日常生活動作の獲得 身だしなみの整え方 心身の状態の把握（観察・ヒアリング） 			
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 感覚の特性へ対応（特性に応じた運動・課題・工作および構造化） リズム遊び（リトミック・カップス）、音楽遊び（プレイタイム） 姿勢や基本的な動作の向上を図る運動、散歩、公園遊び 			
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 特性に応じた個別課題の提供 集団での活動や遊びの中で、適切な行動を習得する（認知の偏りに配慮する） 時間・数、場面（空間）などの認知発達を促す環境を整える（スケジュールや時間・ルールなどの視覚化） 			
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 読み・書きに対する学習支援（宿題の見守り） 挨拶や場面に合った言葉使いなど、人との相互作用によるコミュニケーション能力の習得 特性を配慮したコミュニケーション手段の習得（言語・ハンドサイン・視覚的ツールの活用） 			
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 集団活動を通して、人との関わり方や接し方・ルールを学ぶ（プレイタイム・ゲーム・集団遊びなど） 地域資源を知り、社会体験の場を設ける（リサイクル活動・児童館・お出かけなど） 自己理解・他者理解への支援（アンガーマネジメント・パーソナルスペースなどの個別・集団療育） 			
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 面談や会議を行い、ご本人の発達状況や支援ニーズの確認を行う。および、ご家族や生活環境など様々な不安や困りに寄り添う。 		移行支援	<ul style="list-style-type: none"> 具体的な移行先との調整・相談援助・連携を実施 リサイクル活動や児童館・公園等を利用することで地域資源を知り、地域交流の機会・集団への参加及び適応する力を養う
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 避難訓練実施 ・地域ボランティアや実習生の受け入れ 相談支援事業所および障害福祉サービス事業所との連携 学校や併用利用先との情報共有 		職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> 職員の各種勉強会や研修への参加 事業所内会議の実施
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> 季節の工作・イベント（お花見・夏祭り・ハロウィン・クリスマスなど） 社会見学・体験学習（長期休暇時） 法人内交流活動（音楽会・クリスマス会・スポーツ交流など） 外部講師による陶芸教室 パソコン教室 			